

# G空間EXPO 国土地理院主催シンポジウム 高精度測位社会における 3次元地理空間情報

2014年11月14日(金) 10:30~12:30

日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)7F 会議室1  
〈事前登録不要〉

準天頂衛星の4基体制、マルチGNSS、ICTの進展などにより、地上における自分の位置を高精度で誰でもリアルタイムで簡単に把握することが可能な高精度測位社会が実現しようとしています。

一方、人の移動空間は地上に限らず、立体交差や階層構造、地下街や駅などの公共的屋内空間など3次元的に多岐にわたりますが、これら空間における測位環境や地図の整備は進んでいません。

本シンポジウムでは、昨年のG空間EXPOにおける議論とその後の進展を踏まえ、高精度測位社会において求められる屋内測位環境や3次元地図などの3次元地理空間情報について現状を整理し、今後の方向性について議論します。

## 趣旨説明 (10:30-10:35)

中島 秀敏 (国土地理院 地理地殻活動研究センター)

## 基調講演 (10:35-11:00)

柴崎 亮介 (東京大学 空間情報科学研究センター)

## 現場からの報告 (11:00-11:40)

小林 三昭 (ジェイアール東日本コンサルタンツ(株) ICT事業本部)

太田 恒平 ((株)ナビタイムジャパン)

越塚 登 (東京大学 大学院情報学環、YRPユビキタス・ネットワークング研究所)

坂下 哲也 ((一財)日本情報経済社会推進協会)

## パネルディスカッション (11:40-12:30)

コーディネーター: 柴崎 亮介 (東京大学 空間情報科学研究センター)

パネリスト: 小林 三昭、太田 恒平、越塚 登、坂下 哲也、中島 秀敏